

令和7年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	展示事業			事業番号	008-063
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用部 博物館	部	学芸

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3)類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	60.0万人(2025年度)		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画								
3	事業開始年度			昭和 55 年度	点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠								
博物館法・文化財保護法									

事業の概要

5	事業の実施主体								
堺市博物館									
6	事業の対象						対象数	単位	
市民及び本市への来訪者						—	—		
7	事業の目的								
堺の通史を示す常設展や多様なテーマによる企画展等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史・文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。									
8	事業内容								
令和6年度は以下の企画展等を実施した。（堺市博物館実施分①～⑥、さかい利晶の杜実施分⑦・⑧） ①～5/12 特別出品 廣國神社の蔵王権現立像（調査で堺南庄在住の仏師作と分かった蔵王権現立像を紹介） ②7/6～9/1 企画展 ハニワ大解剖（世界遺産登録5周年記念。百舌鳥・古市古墳群出土の埴輪を紹介） ③9/14～11/10 企画展 仁徳天皇陵と近代の堺（宮内庁宮内公文書館、関西大学と共催。近代の皇室と堺を紹介） ④11/23～12/22 企画展 羅漢・役行者・行基（仏教美術の優品を中心に、羅漢、役行者、行基について紹介） ⑤1/7～3/2 企画展 堺のくらし大百科（明治時代から現代までのくらしの変化を古写真やスケッチ画、道具から紹介） ⑥3/8～5/11 企画展 井上関右衛門家文書の世界（鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念。古文書や鉄炮生産を紹介） ⑦5/18～6/16 企画展 堺から世界に響け「君死にたまふことなかれ」（「君死にたまふことなかれ」の背景を紹介） ⑧11/2～1/13 企画展 近世堺の豪商 米屋甚兵衛の家業と文化（米屋甚兵衛の家業と文化の一端を紹介） あわせて展覧会に付随する学芸講座やワークショップなどの関連イベントを実施。 ※国・府の基準より上回って実施した内容									
9	主な支出先								
委託業務の受注者									
10	公民連携・協働事業								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位	達成率	実績		目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度	
				目標値	98	90	90	
				実績値	89	90	90	
博物館の満足度		%	達成率	91%	100%			
当該指標を選定した理由		広報活動を行い観覧者数が増加することで、大仙公園への来訪者数の増加に貢献できるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和元年の入館者総数（266,000人）／12か月×7か月						
12	活動指標	単位	達成率	実績		目標		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度		
				目標値	5	6		2
				実績値	6	6		
特別展・企画展等の開催回数（さかい利晶の杜開催分を除く）		%	達成率	120%	100%			
当該指標を選定した理由		観覧者の増加を図るためには、魅力ある特別展・企画展等の開催が必須のため。（さかい利晶の杜をのぞくのは、当該施設が大仙公園エリアの来訪者数に関係しないため）						
目標値の設定根拠・算出方法		年度当初の事業計画（展覧会等の開催計画）に沿った特別展・企画展等の開催回数。令和7年度は空調工事で休館期間をはさむため、前年度よりも開催回数は減少する。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）				
項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	17,026	21,769	23,747	14,782	17,209	
13 財源内訳	国支出金	3,176	5,864	9,150	731	
	府支出金			0		
	市債			0		
	その他（寄附金等）	1,000	2,503	3,811	3,314	7,570
	受益者負担金(使用料、手数料等)	1,986	2,920	2,983	4,020	4,360
一般財源	10,864	10,482	7,803	6,717	5,279	
14 人件費 (b)	36,860	36,590	36,170	36,170	38,740	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	53,886	58,359	59,917	50,952	55,949	

事業費の内訳		（単位：千円）							
項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	謝礼金	R6 決算	903	0	展覧会運搬展示業務	R6 決算	4,269	2,304	
		R7 予算	1,348	748		R7 予算	2,650	650	
	旅費	R6 決算	780	377	広報資料作製業務	R6 決算	1,117	1,117	
		R7 予算	830	570		R7 予算	800	800	
	需用費	R6 決算	766	766	図録製作業務	R6 決算	3,536	450	
		R7 予算	911	911		R7 予算	2,770	0	
	役務費	R6 決算	193	193	各業務委託料	R6 決算	575	575	
		R7 予算	650	650		R7 予算	2,900	600	
	会場設営業務	R6 決算	2,382	674	その他（使用料及び賃借料、負担金、備品購入）	R6 決算	261	261	
		R7 予算	4,000	0		R7 予算	350	350	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費				
区分	単位	令和5年度	令和6年度	
		① 年間の観覧者数（博物館+利品の杜）	人	113,270
② 上記①にかかる年間経費	千円	58,359	50,952	
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	515	414	
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	<p>百舌鳥古墳群の世界遺産登録5周年を記念した古墳関連の企画展の実施や、観覧者の少ない時期に企画展を開催したことなどにより、令和5年度と比較して観覧者数は約9,800人（博物館：約6,300人、利品の杜：約3,500人）の増加がみられた。また、観覧者1人あたり経費は、企画展共催機関との費用分担や館蔵資料の活用により削減できており、費用対効果は改善している。</p>
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	<p>百舌鳥古墳群の世界遺産登録5周年を記念した古墳関連の企画展の実施や、例年観覧者の少ない12月での企画展の開催などにより、令和5年度と比較して博物館の観覧者数が約6,300人増加し、来館者アンケートでは90%が展示が良いとの回答があり満足度が高いことをうかがえる結果を得ることができた。引き続き魅力あるコンテンツを活用した企画展を実施し、積極的なプロモーションを行うことで堺の歴史・文化に興味を持つ入館者の増加及び大仙公園エリアへの来訪者の増加をめざす。</p>